

事務局

〒100-0014 東京都千代田区永田町 2-14-3 赤坂東急ビル 5F

Phone.03-3500-1580 Fax.03-3500-1608

<http://www.nail.or.jp>



特定非営利活動法人 日本ネイリスト協会

第7回(平成24年度) 通常総会

報告書

2012

平成24年6月27日(水)
於：ザ・キャピトルホテル東急(鳳凰)

JNA Japan Nailist Association
Non-Profit Organization



第7回(平成24年度) 通常総会 報告書

日時:平成24年6月27日(水) 15:00~16:30

会場:ザ・キャピトルホテル東急(大宴会場「鳳凰」)

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-10-3

議長:高木 由紀 理事

副議長:佐藤 伸一 理事

議事録署名人:新岡 潤子 理事、久米 健市 理事

司会:木村 俊弥 事務局長

<議事次第>

1. 開会の挨拶 滝川 晃一 理事長
2. 議長団・議事録署名人選出 滝川 晃一 理事長
3. 議案審議
 - 第1号議案 平成23年度事業報告承認の件 藤原 洋二 副理事長兼専務理事
 - 第2号議案 平成23年度収支決算報告及び監査報告承認の件
 - 収支決算報告 山崎比紗子 財務委員会委員長
 - 監査報告 井手 勝輔 監事
 - 第3号議案 平成24年度事業計画案承認の件 藤原 洋二 副理事長兼専務理事
 - 仲宗根幸子 教育委員会委員長
 - 水野 義夫 講師委員会委員長
 - 滝川 和秀 国際委員会委員長
 - 木下美穂里 企画委員会委員長
 - 北村 智恵 広報委員会委員長
 - 金子実由喜 組織委員会委員長
 - 鈴木 政信 スクール委員会委員長
 - 高野 恒樹 プロダクツ委員会委員長
 - 松浦 正広 サロン委員会委員長
 - 萩原 直見 法制委員会委員長
 - 山崎比紗子 財務委員会委員長
 - 藤原 洋二 総務委員会委員長
 - 第4号議案 平成24年度収支予算案承認の件 山崎比紗子 財務委員会委員長
 - 第5号議案 定款変更の件 滝川 晃一 理事長
4. 閉会の挨拶 仲宗根幸子 副理事長

本総会は、議決権数4,450名(平成24年3月末日現在の正会員数:個人4,025名、法人425社)のうち、245名の出席者と、委任状を提出した議決権委任者2,032名を合わせて2,277名となり、総議決権者の過半数となったことにより、定款27条の定めにより成立した。上記議事次第の通り審議され、第1~5号議案は、すべて原案通り可決・承認された。

平成23年度 事業報告承認の件

(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

平成23年度は、JNAの発足26年目を迎え、新たな四半世紀へのスタートとなりました。

平成23年3月11日に発生した東日本大震災の被害は甚大で、社会の価値観に大きな影響をもたらしました。協会では、被災地の会員の年会費免除など直接的な支援策や、被災地のネイル産業の復興を目的としたイベント・コンテストの開催、教育活動などを積極的に行い、会員を中心としたネイルサロン、ネイリスト、さらには地域社会の振興支援を行いました。

日本のネイル産業は、成長期から円熟期に入り、日本そして世界の経済環境が激変を続けている中において着実な発展を遂げており、業界リーダーたる「JNA」の役割もさらに大きくなっています。

消費者が安全・安心に利用できるネイルサービスを提供するための業界活動指針を制定し「認定ネイルサロン」「認定校」「認定プロダクツ」を始め、新たな「技能検定」「衛生管理士」などのシステムを充実することにより、業界全体のボトムアップと社会における信頼性の向上に繋がられました。

特に、消費者との接点になる「認定ネイルサロン」の訴求活動においては、安全で適正なサービスの提供を業界内外に啓発し、安全・安心なJNA認定ネイルサロンのアピールを社会に対して行うことにより徐々にその認知が広がり、他業界とのコラボレーションによるプロモーション活動なども実現しました。

JNA活動の中核を担う講師会においては、勉強会を全国各地にて開催し、情報共有の効率化や統一した意識の普及による組織の活性化に取り組むと共に、伝統のネイリスト技能検定試験（JNE主催）に加えて、JNAジェルネイル技能検定試験を充実させ、教育ソフト開発を含め正しいネイル技術の普及を推進しました。

また、ファッションの一翼を担うべき「ネイル・トレンド」をワールドワイドな最新情報を基に創造して、マスメディアを通じて発表すると共に、テーマとデザインをイベント、セミナー、会報誌などで具体的に発信することにより、日本女性の新たな習慣としてのネイル定着化に取り組んでおります。

2009年より取り組みを続けている「ピンクリボン運動」においては、女性が主役の業界として多くの方々のご協力のもと、ネイルを通じて乳がん撲滅のための思想の普及活動を行いました。

協会ポリシー及び、構築したシステム、トレンド、教育などをベースにネイル産業の活性化を披露する魅力溢れるイベントを積極的に開催しました。世界最大級のネイルイベント「東京ネイルエキスポ2011」（11月：東京ビッグサイト）では、来場者記録を更新すると共に、内容の充実によって、業界内外は元より、東南アジア諸国を始め、世界に向けて日本のネイル産業および協会をアピールすることが出来ました。

西日本最大のネイルの祭典「アジアネイルフェスティバル」（7月：大阪）及び、全国巡回トレードショー「JNAネイルカンファレンス」（6月：札幌、9月：仙台、2月：沖縄）では、日本の隅々までネイル普及活動を展開し、多大な成果を納める事が出来ました。

以上が、平成23年度の事業報告の概要です。

■ 各委員会 活動報告

教育委員会

1. JNA ジェルネイル技能検定試験の審査基準・内容整備を実施
2. JNE ネイリスト技能検定試験の審査基準・内容改訂整備への支援
3. JNA 検定新規程に準拠した DVD 教材の製作

講師委員会

1. 各種講師活動に迅速・柔軟に対応するべく会議の月例化
2. 公正・適格な審査を目指した各種検定試験の審査基準の指導
3. 地区組織力・利便性の向上を図るため春期の認定講師勉強会より会場を全国7地区に拡大し実施
4. 第27期 JNA 認定講師資格試験を新たな受験資格の元に実施
5. JNA ジェルネイル技能検定試験初級の試験官養成講座を実施
6. 常任本部認定講師昇格試験を実施

国際委員会

1. 東京ネイルエキスポへ観光庁より後援名義交付を受領
2. 日本政府観光局をはじめ、インバウンド（海外来場者誘致）業界へ弊会主催イベントを紹介
3. 主にアジア太平洋地域諸国の団体との交流を通じた各国のネイル情報の収集

企画委員会

1. 協会の社会貢献活動の一環として、会員様サポートも含めてのピンクリボン運動の推進
2. ネイル産業全体の取り組みとして、ネイル月間キャンペーンの企画立案
3. トレンドプロジェクトの中心として、ネイルトレンドの選定、ステージの実施
4. ホームページや各種メディア、イベントに加え、ソーシャルメディアの活用企画

広報委員会

1. 会報誌『Natiful』の充実
2. 「認定ネイルサロン」の認知訴求のための活動を展開
3. イベントへのメディアの誘致のための施策を実施
4. 協会ホームページ等の充実

組織委員会

1. 協会から発信されるネイル関連情報を遅滞なく全国へ発信し、情報格差是正を推進
2. プロダクツ委員会、教育委員会との協力で「JNA ネイルカンファレンス」を開催（3回）
3. 全日本ネイリスト選手権地区大会の立案、第1回大会の実施

スクール委員会

1. 新「JNA 認定校規程」施行
2. JNA 認定校における「日本ネイリスト協会賞」の企画立案
3. 全国認定校へのアンケートを実施し、JNA 認定校参加の会議を開催
4. JNA 認定校申請の審査業務

プロダクツ委員会

1. 協会主催イベントにおける出展管理
2. JNA ジェルネイル技能検定試験の指定商品制度の管理
3. 組織委員会、教育委員会との協力で「JNA ネイルカンファレンス」を開催（3回）

サロン委員会

1. 認定ネイルサロン制度の普及、および申請の審査業務
2. ネイル月間キャンペーンの企画立案
3. スタッフ教育、経営指導など、認定ネイルサロン対象セミナーを実施

法制委員会

1. 「衛生管理士」資格制度普及のための施策を立案
2. 「衛生管理指導員」フォローアップ研修会の実施
3. 協会諸規定・規則などの整備を支援

財務委員会

1. 健全な協会運営のための財政の透明化を推進
2. 委員会別の予算管理、経費削減・監視および定期的開示を実施

総務委員会

1. 会員サービスの向上、会員数拡充を図るための施策を立案
2. 協会規定・規則の整備に関する検討
3. 法人正会員新規加入申請の審査業務

■ 平成23年度 主な事業活動

会議

通常総会	平成 23 年 6 月 27 日 (月) ザ・キャピトルホテル東急 (鳳凰)
理事会	定例理事会 5月11日(水)、7月13日(水)、9月14日(水)、11月9日(水)、 平成24年1月11日(水)、3月14日(水) 臨時理事会 6月27日(月)
評議員会	5月11日(水)、11月9日(水)
常任委員会 委員長会議 (D12 会議)	4月20日(水)、6月15日(水)、8月19日(金)、10月19日(水)、12月7日(水)、平成24年2月22日(水)

各常任委員会

<教育委員会>	6月15日(水)、JNE検定試験要項会議:12月8日(木)(JNE主催)
<講師委員会>	6月15日(水)、7月14日(木)、9月15日(木)、11月8日(火)、12月6日(火)、 平成24年1月24日(火)、3月7日(水)
<国際委員会>	海外検定検討会議:平成24年2月22日(水)
<企画委員会>	5月26日(水)、6月13日(月)、7月28日(木)、9月1日(木)、10月20日(木)、 平成24年2月15日(水)
<広報委員会>	5月6日(金)、7月1日(金)、8月29日(月)、10月31日(月)、 平成24年1月13日(金)、3月7日(水)
<組織委員会>	5月26日(木):全体会議、12月20日(火)東北地区委員会、 3月30日(金)中国四国地区委員会
<財務委員会>	6月15日(水)、11月30日(水)
<総務委員会>	5月24日(火):正副委員長会議、8月25日(木)、9月27日(火)、11月24日(木)、 平成24年1月18日(水)、2月16日(木)
<サロン委員会>	5月25日(水)、7月12日(火)、10月21日(金)、平成24年1月18日(水)、3月21日(水)
<スクール委員会>	6月10日(金):委員会会議、8月9日(火):認定理美容学校会議、 8月12日(金):認定ネイル専門学科会議、9月2日(金):正副委員長会議、 10月25日(火):委員会会議、平成24年2月13日(月)委員会会議
<プロダクツ委員会>	5月24日(火):委員会、7月2日(土):全体会議、7月20日(水):正副委員長会議、 11月19日(土):全体会議、12月7日(水):正副委員長会議、 平成24年1月30日(月)正副委員長会議、3月2日(金)ジェルメーカー・ディーラー会議
<法制委員会>	6月27日(月)、平成24年1月12日(木)
<その他会議>	ネイルトレンド設定会議:8月10日(水)、ネイルトレンド決定会議:9月14日(水)、 ネイルトレンド設定会議:平成24年1月18日(水)

JNA ジェルネイル技能検定試験

- 第4回 初級:5月28日(土) 札幌、大阪、広島、福岡
6月 4日(土) 仙台、東京、名古屋
上級:5月29日(日) 札幌、大阪、広島、福岡
6月 5日(日) 仙台、東京、名古屋
- 第5回 初級:11月5日(土) 札幌、仙台、東京、名古屋、大阪、岡山、福岡
上級:11月6日(日) 札幌、仙台、東京、名古屋、大阪、岡山、福岡
- JNA ジェルネイル技能検定試験 取得セミナー (認定講師対象)
大阪:12月5日(月)、東京:12月6日(火)
- JNA ジェルネイル技能検定試験 初級 試験官養成講座
春期 東京:5月23日(月)、仙台:5月24日(火)
秋期 東京:11月28日(月)、大阪:11月29日(火)、名古屋:11月30日(水)、仙台:11月30日(水)

ネイリスト技能検定試験 (JNE 主催)

- 2011年春期 ※東日本大震災の影響で日程分離開催
(東京・仙台・盛岡以外)1級:4月17日(日)、2級:4月16日(土)、3級:4月24日(日)(全国9都市)
(東京会場)1級:5月14日(土)、2級:5月15日(日)、3級:5月20日(金)
(仙台会場)1級:5月28日(土)、2級:5月29日(日)、3級:6月 5日(日)
(盛岡会場)2級・3級:平成23年6月18日(土)
- 2011年夏期 3級:7月17日(日)(全国11都市)
- 2011年秋期 1級:10月15日(土)、2級:10月16日(日)、3級:10月23日(日)(全国12都市)
(仙台会場)2級:12月17日(土)、3級:12月18日(日)
(盛岡会場)2級・3級:12月 3日(土)
- 2012年冬期 3級:1月22日(日)(全国11都市)
- 台湾 3級試験:5月21日(土)

ネイルサロン衛生管理士講習会

- 平成23年4月1日～平成24年3月31日
全500回開催(全国のJNA認定校等):資格取得者総数8,877名
衛生管理指導員フォローアップ研修会
東京:9月21日(水)・9月26日(月)、名古屋:9月22日(木)、大阪:9月28日(水)、福岡:9月29日(木)

検定対策セミナー

- 秋期検定対策セミナー 9月～10月(全国17会場)
春期検定対策セミナー 平成24年3月～4月(全国17会場)

JNA 技術管理者講習会

- 11月2日(水)、11月20日(日)11月21日(月)

ネイルサロンスキルアップセミナー

- ネイルサロン特別セミナー(東京):7月12日(火)
以降、全42回開催

講師会

第25期新認定講師 仮合格者勉強会	東京:4月21日(木)、大阪:4月22日(金)
第25期 認定講師資格試験 追加試験(東京)	5月10日(火)
秋期認定講師勉強会	8月1日(月)～5日(金)(東京2日/大阪2日/仙台1日)
検定対策デモンストレーター勉強会	8月22日(月)
第26期認定講師資格試験(東京/大阪)	9月13日(火)
第26期新認定講師 仮合格者勉強会	東京:10月27日(木)、大阪:10月28日(金)
春期認定講師勉強会	2月6日(月)～9日(木)(全国7会場)
検定対策デモンストレーター勉強会	2月21日(火)
講師会役員選挙(正副講師会長)	2月28日(火)
第27期 認定講師資格試験(東京)	平成24年3月20日(火・祝)
常任本部認定講師昇格試験	平成24年3月27日(火)

主催イベント

東京ネイルエキスポ2011	11月20日(日)～21日(月)〈来場者数 53,101名(前年比+1,739名)〉
アジアネイルフェスティバル2011	7月3日(日)～4日(月)〈来場者数 16,970名(前年比+1,705名)〉
JNAネイルカンファレンス in 札幌	6月7日(火)〈来場者数 1,207名〉
JNAネイルカンファレンス in 仙台	9月8日(木)〈来場者数 830名〉
JNAネイルカンファレンス in 沖縄	平成24年2月14日(火)〈来場者数 964名〉
ピンクリボンネイルアートコレクション (表参道ヒルズ)	10月1日(土)～3日(月)
(コニカミノルタプラザ)	10月4日(火)～12日(水)
(松坂屋名古屋店)	10月5日(水)～10日(月)
(大丸 神戸店)	10月14日(金)～16日(日)
(仙台トラストシティ)	10月28日(金)～30日(日)
全日本ネイリスト選手権・東北地区大会	平成24年3月18日(日)

後援・関連イベント

Beauty World Japan 2011	5月16日(月)～18日(水)
Diet & Beauty Fair 2011	9月26日(月)～28日(水)
TOKYO BEAUTY CONGRESS(木下ユミ杯)	9月27日(火)
Beauty World Japan WEST 2011	10月24日(月)～26日(水)
ユミカツラ2012グランドコレクション in 東京	平成24年2月21日(火)

その他の活動

記者説明会	10月20日(木)
ネイルの日	11月11日(金)
平成24年新年会	平成24年1月11日(水)
ネイルジャーナル懇談会	平成24年1月26日(木)

会報誌『Natiful』発行

平成23年5月1日(日)、7月1日(金)、9月1日(木)、11月1日(火)、平成24年1月1日(日)、3月1日(木)

平成24年3月末日現在の登録会員数

- | | | |
|-----------------------|-----------------|---------------------|
| ● 個人正会員:4,025名 | ● 個人一般会員:5,485名 | ● スチューデント会員:15,170名 |
| ● 法人正会員:425名 | ● 法人賛助会員:34名 | |
| ● 認定講師:1,847名(第26期まで) | ● 認定校:313校 | ● 認定ネイルサロン:630店 |

平成23年度 収支決算報告および監査報告承認の件

■平成23年度 収支計算書 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

特定非営利活動法人 日本ネイリスト協会
(単位：円)

支出の部				収入の部			
項目	予算額	決算額	差額	項目	予算額	決算額	差額
[事業費]	716,500,000	719,396,813	2,896,813	[入会金収入]	29,000,000	33,030,000	4,030,000
会報編集費	27,000,000	21,603,225	△ 5,396,775	法人会員	3,000,000	5,850,000	2,850,000
開催費	33,000,000	32,708,482	△ 291,518	個人会員	7,000,000	6,220,000	△ 780,000
講師料(日当)	37,000,000	36,166,408	△ 833,592	認定講師特別入会金	11,000,000	11,610,000	610,000
会場費	90,000,000	83,079,613	△ 6,920,387	認定校特別入会金	8,000,000	9,350,000	1,350,000
印刷製本費	90,000,000	91,525,358	1,525,358	[会費収入]	131,000,000	131,275,000	275,000
保険料	500,000	356,700	△ 143,300	法人会員	52,500,000	53,280,000	780,000
負担金支出	0	710,000	710,000	個人会員	78,500,000	77,995,000	△ 505,000
助成金支出	0	45,000	45,000	[事業収入]	641,500,000	753,214,900	111,714,900
検定運営費	23,500,000	24,522,500	1,022,500	教材販売収入	120,000,000	168,649,880	48,649,880
検定運営費(認定校)	9,500,000	29,107,050	19,607,050	検定料収入	148,000,000	210,653,850	62,653,850
イベント運営費	144,000,000	144,208,587	208,587	検定運営料収入	50,000,000	39,420,720	△ 10,579,280
制作委託費	26,700,000	24,352,365	△ 2,347,635	講習会収入	76,500,000	87,627,800	11,127,800
システム委託費	50,000,000	47,527,863	△ 2,472,137	広告掲載料収入	32,000,000	30,455,250	△ 1,544,750
その他委託費	18,000,000	14,116,921	△ 3,883,079	コンテスト収入	35,000,000	31,869,000	△ 3,131,000
ホームページ委託費	9,300,000	16,846,467	7,546,467	入場料収入	7,500,000	5,649,000	△ 1,851,000
運営委託費(認定校)	21,000,000	33,708,000	12,708,000	出展料収入	147,500,000	161,201,000	13,701,000
広報委託費	1,000,000	862,451	△ 137,549	参加料	10,000,000	6,533,750	△ 3,466,250
広告宣伝費	27,500,000	28,467,500	967,500	ホームページ広告料	6,000,000	2,764,650	△ 3,235,350
接待交際費	5,500,000	7,580,179	2,080,179	登録料(サロン)	9,000,000	8,390,000	△ 610,000
旅費交通費	47,000,000	43,972,484	△ 3,027,516	[雑収入]	36,000,000	35,883,202	△ 116,798
通信費	23,000,000	19,800,431	△ 3,199,569	受取利息	200,000	138,184	△ 61,816
備品消耗品費	5,400,000	4,839,879	△ 560,121	その他	800,000	745,018	△ 54,982
支払手数料	600,000	490,072	△ 109,928	情報管理強化引当金戻入	10,000,000	10,000,000	0
調査費	2,500,000	1,816,500	△ 683,500	広報活動強化引当金戻入	15,000,000	15,000,000	0
顧問料	1,000,000	0	△ 1,000,000	WEBサイト拡充引当金戻入	10,000,000	10,000,000	0
会議費	3,500,000	1,975,487	△ 1,524,513	当期収入合計	837,500,000	953,403,102	115,903,102
震災対策費	10,000,000	6,666,000	△ 3,334,000	[前期繰越剰余金]			
雑費・予備費	10,000,000	2,341,291	△ 7,658,709	前期繰越正味財産額	295,963,105	295,963,105	0
[管理費]	117,000,000	178,761,055	61,761,055	収入の部 合計	1,133,463,105	1,249,366,207	115,903,102
人件費	63,000,000	60,851,282	△ 2,148,718	当期支出合計	833,500,000	898,157,868	64,657,868
接待交際費	300,000	0	△ 300,000	[本年度剰余金]	299,963,105	351,208,339	51,245,234
旅費交通費	250,000	63,440	△ 186,560	前期繰越正味財産額	295,963,105	295,963,105	0
通信費	6,000,000	7,008,609	1,008,609	本年度正味財産増加額	4,000,000	55,245,234	51,245,234
備品消耗品費	6,000,000	7,721,399	1,721,399	支出の部 合計	1,133,463,105	1,249,366,207	115,903,102
顧問料	8,000,000	7,594,050	△ 405,950				
支払手数料	2,000,000	866,198	△ 1,133,802				
水道光熱費	1,000,000	408,324	△ 591,676				
地代家賃	19,000,000	18,378,991	△ 621,009				
保険料	1,000,000	273,000	△ 727,000				
会議費	1,000,000	229,502	△ 770,498				
租税公課	5,000,000	7,859,500	2,859,500				
リース料	800,000	891,044	91,044				
減価償却費	2,500,000	3,263,193	763,193				
雑費	1,000,000	1,471,355	471,355				
貸倒引当金繰入	0	300,000	300,000				
情報管理強化引当金繰入	0	20,000,000	20,000,000				
広報活動強化引当金繰入	0	10,000,000	10,000,000				
WEBサイト拡充引当金繰入	0	30,000,000	30,000,000				
固定資産除却損	0	1,483,536	1,483,536				
法人税、住民税及び事業税	150,000	97,632	△ 52,368				

本年度剰余金 351,208,339 円は、全額次期繰越剰余金とする。

■平成23年度 貸借対照表 (平成24年3月31日現在)

特定非営利活動法人 日本ネイリスト協会
(単位：円)

資 産 の 部			負 債 の 部		
科目	内訳	金額	科目	内訳	金額
現金		1,753,119	未払金		30,430,675
普通預金		247,757,596		認定講師試験会場・運営費	3,072,195
	三菱東京UFJ銀行・赤坂見附支店	227,223,771		衛生管理士講習会関連費	3,327,172
	三菱東京UFJ銀行・赤坂見附支店	2,471,311		広報費用	6,982,500
	三井住友銀行・赤坂支店	18,061,066		その他	17,048,808
	みずほ銀行・赤坂支店	1,448	未払法人税等	確定申告分	70,000
郵便振替	ゆうちょ銀行	18,799,609	未払消費税等	確定申告分	3,805,000
郵便預金	ゆうちょ銀行	5,029,255			
定期預金		110,000,000	前受金		63,115,350
	三菱東京UFJ銀行・赤坂見附支店	110,000,000		平成24年度会費	51,617,000
				平成24年度入会金	520,000
				その他	10,978,350
未収金		73,553,356	預り金		3,331,717
	教材販売未収金	27,174,260		源泉所得税・住民税	841,908
	会報広告料未収金	409,500		団体保険料預り分	2,477,309
	その他	45,969,596		その他	12,500
前払費用		8,075,084	引当金		60,000,000
	東急不動産(株)(事務局家賃)	2,795,160		情報管理強化引当金	20,000,000
	(株)東京ビジュアル	3,586,970		広報活動強化引当金	10,000,000
	その他	1,692,954		WEBサイト拡充引当金	30,000,000
貸倒引当金		△ 728,000	退職給付引当金		4,000,000
棚卸資産		14,957,883			
	販売用図書ほか	14,957,883			
有形固定資産		15,497,505			
	内部造作	14,240,225			
	器具・備品	7,511,820			
	減価償却累計額	△ 6,254,540			
商標権	商標デザイン料	176,138			
ソフトウェア		2,888,472			
	ホームページ作成費用	2,255,138			
	会員管理システム	633,334			
電話加入権		145,600			
差入保証金		18,055,464	正味財産		351,208,339
	事務局事務所保証金	18,055,464		前期繰越正味財産額	295,963,105
				本年度正味財産増加額	55,245,234
資産合計		515,961,081	負債及び正味財産合計		515,961,081

以上のとおり報告します。

平成24年6月13日(水) 理事長：滝川 晃一 (印) 財務委員長：山崎 比紗子 (印)

厳正な監査の結果、上記決算が正確であることを認めます。

平成24年6月13日(水) 監事：井手 勝輔 (印) 清水 孝悦 (印) 田中 知一 (印)

平成24年度 事業計画案承認の件

(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

平成24年度は、協会発足以来、積み重ねて来た実績を集結させ、社会に責任持てるネイル産業の発展に寄与すると共に、時代の要求をリード出来る新たなパラダイムを構築して参ります。

ネイルの魅力が社会に浸透していく中で、不適切な施術環境、表現技術、材料商品などによる弊害も散見されるようになりました。平成22年より展開している「ネイルサロン衛生管理士」資格取得者は2万人を数え、その真価が発揮されることとなります。さらに、ネイルを愛する人たちに安全・安心な技術サービス、サロン環境、プロダクツなどを提示すべき担当委員会毎に研究を重ね、その意義を広く社会に伝えるためのPR活動を強化いたします。

JNAでは平成20年、ネイル産業初の大規模な市場調査を行い『ネイル白書2008-09』として発刊し、「2000億円市場」に成長した産業として、その存在を日本社会に発信しました、本年度は第3回となる調査を実施し、『ネイル白書2012-13』を発刊いたします。産業全体の市場規模を始め、社会に於けるあらゆるネイルシーンから、幅広い年齢層のネイル気質などを調査し、業界内外に提示いたします。

1997年よりJNAが実施し、2008年12月に一般財団法人日本ネイリスト検定試験センターを設立して運営移管した「ネイリスト技能検定試験」は、ネイリストの資格として新たな社会的価値を獲得致します*。JNAでは引き続き公正な試験運営のための支援を行います。また、協会主催の検定試験は、ジェルネイルを始め、社会の要求、技術商品の進化に伴い、安定と健全化のために継続実施致します。

ファッション界の一翼を担う「ネイル・トレンド」を年2回(S/S、A/W)発表いたします。トップネイリストとファッションエキスパートの共同作業によりテーマと作品を創造し、協会認定の企業・スクール・サロンから、認定講師・会員まで情報共有すると共に、マスメディア及びソーシャルメディアなどを通じて、広く一般社会への浸透を図ります。

世界のトップレベルを誇る日本オリジナルのネイル技術・システムを世界に普及させるための活動を継続します。中長期的な視点を持って、近隣アジア諸国を皮切りに世界各国との交流を推進します。

協会主催イベントは、検定試験の定期開催を含め、ネイルの聖地と言われる東京ビッグサイトに於いて今年より5月に「東京国際ネイルフォーラム」を開催。11月の「東京ネイルエキスポ」と合わせ、これからは毎年春と秋に一般社会を始め、世界のネイル産業にアピール致します。なお、今年のネイルエキスポは、会場を増床しグレードアップされた史上最高のパフォーマンスが展開されます。

さらに、7月には西日本最大の真夏の祭典、大阪「アジアネイルフェスティバル」を始め、全国各地の活性化を図る「ネイルカンファレンス」を開催します。6月に広島、9月に名古屋、来年2月には福岡で開催。加え本年度より、全日本ネイリスト選手権の地区大会を全国7地区にて開催致します。また、協会事務局に併設された多目的カンファレンスルームを活用し、JNAが世界に誇るトップネイリストの技術に直接触れられる機会として「JNAスーパーライブ」を定期開催いたします。

これからは会員メリットを追求し、「JNA」のブランディング化を始め、変わりゆく時代背景に合わせた高質な会員サービスが提供できる体質創りに努め、社会の要望に応えた安定したネイル産業の要として責務を全うすると共に、管理システムの機能向上、セキュリティ強化などに努めて参ります。

以上が、平成24年度の実業計画の概要です。

※ P11 参照

■各委員会 活動案

教育委員会

1. JNA ジェルネイル技能検定試験の要項作成・審査基準の整備
2. ネイリスト技能検定試験（JNEC*主催）の審査基準・内容整備への支援
3. 教育新システムに関するソフト（テキスト、DVD 等）の製作

講師委員会

1. 第4期本部認定講師昇格試験の実施
2. 各種検定試験官業務の機会均等化に向けた運用体制の構築
3. 常任本部認定講師（試験官リーダー）を主とした各種検定試験審査基準の指導
4. 検定対策セミナーの認定校での実施の移管に向けた各種準備

国際委員会

1. アジア太平洋地域等のネイル産業界とのさらなる交流の促進
2. 協会主催イベントへの海外来場者増を目的とした活動の強化
3. 海外に於ける日本の各種ネイル技能検定試験の委託実施に関する調査の実施
4. 海外に向けた日本の各種ネイル情報発信に向けた調査の実施

企画委員会

1. トレンドプロジェクトの中心として、世界のファッションを汲んだネイルトレンドの選定
2. ネイルトレンドを具現化したオリジナルデザインのイベントステージでの発表とツール制作
3. JNA イベント等におけるホームページや最新ツールを使っての話題喚起とタイムリーな情報発信
4. ピンクリボン運動を協会イベントや講師会等と連携し、展開することにより啓発活動を推進
5. JNA 発信のメディアツールでのビジュアルイメージ統制による協会ブランディング企画の立案

広報委員会

1. 会報誌『Natiful』、ホームページ等のメディアのさらなる充実
2. 安全・安心なネイルの普及に向けてのマーケティングを強化
3. 「認定ネイルサロン」のさらなる認知拡大
4. イベントへのメディア誘致を強化、およびトレンドの発信

組織委員会

1. 情報の地域格差是正をさらに推進
2. プロダクツ委員会、教育委員会との協力で「JNA ネイルカンファレンス」を開催（3回）
3. 全日本ネイリスト選手権・地区大会を全国で実施

スクール委員会

1. 安心して学べる教育機関、社会から恒久的に信頼される「JNA 認定校」を目指す
2. JNA 認定校参加の会議を全国7地区で開催
3. JNA 認定校の広報、“褒賞制度”の実施等により、JNA 認定校のブランドを高める

※一般財団法人 日本ネイリスト検定試験センターは、内閣総理大臣より「公益財団法人」としての認定を受け、平成24年7月1日より正式名称を「公益財団法人 日本ネイリスト検定試験センター」に改め、同時に略称を「JNE」から「JNEC（ジェネック）」に改めました。

プロダクツ委員会

1. JNA ジェルネイル技能検定試験の指定商品制度の整備
2. 安全安心なネイル関連製品普及のため安全基準の制定
3. 組織委員会、教育委員会との協力で「JNA ネイルカンファレンス」を開催（3回）

サロン委員会

1. JNA 認定ネイルサロン制度のさらなる普及
2. ネイルサロンの確かな技術と衛生管理による安全・安心宣言
3. 「ネイルサロン技術管理者」制度の立案と講習会の実施
4. 他業種との連携をはかり、一般消費者のネイル需要拡大を図る

法制委員会

1. 「衛生管理士」資格の更新制度を立案、実行
2. 「衛生管理指導員」講習会の定期開催を計画、実行
3. 協会諸規定・規則などの整備と立案
4. “JNA が果たすべき社会的責任” CSR をさまざまな角度から検証

財務委員会

1. 健全な協会運営のための財政の透明化
2. 委員会・プロジェクト別の予算進捗管理
3. 経費削減・監視、定期開示
4. 各種精算の適切な処理と合理化

総務委員会

1. 関連各省庁、自治体を始め、ファッション界を含む関連各組織との交流、
2. 会員メリット「サービス」追求、ルールの見直し、新会員証、事務局オープン化
3. 「セキュリティ」強化、不正アクセス・情報（個人）漏洩対策、文書・物品管理
4. 事務局のコスト削減（費用対効果）と省エネ、営業活動（マーケティング）

事業計画を円滑に推進するために、以下の特別プロジェクトを設置

- 東京ネイルエキスポプロジェクト
- アジアネイルフェスティバルプロジェクト
- 東京国際ネイルフォーラムプロジェクト
- ネイルカンファレンスプロジェクト
- 認定ネイルサロンプロジェクト
- ネイルトレンドプロジェクト
- ネイリスト選手権 地区大会プロジェクト

.....

■平成24年度 主な事業活動案

平成 24 年

4月11日(水)	常任委員会委員長会議(D12会議)
4月14日(土)～15日(日)	2012春期 ネイリスト技能検定試験 1級・2級(JNE主催)
4月21日(土)～22日(日)	2012年春期 ネイリスト技能検定試験 3級(JNE主催)
5月 1日(火)	会報誌「Natiful Vol.95」発行
5月 9日(水)	定例理事会／第1回 評議員会
5月13日(日)	全日本ネイリスト選手権・中国四国地区大会
5月14日(月)～16日(水)	東京国際ネイルフォーラム2012
5月20日(日)	全日本ネイリスト選手権・沖縄地区大会
5月26日(土)～27日(日)	第6回ジェルネイル技能検定試験 初級・上級
5月30日(水)	第1回 J N A スーパーライブ (以降、月例で開催)
6月 5日(火)	ネイルカンファレンス in 広島
6月13日(水)	常任委員会委員長会議(D12会議)
6月17日(日)	全日本ネイリスト選手権・関西地区大会
6月27日(水)	平成24年度 通常総会
7月 1日(日)	会報誌「Natiful Vol.96」発行
7月 8日(日)～9日(月)	Asia Nail Festival in OSAKA 2012
7月15日(日)	2012年夏期 ネイリスト技能検定試験 3級(JNEC*主催)
7月18日(水)	定例理事会
7月22日(日)	全日本ネイリスト選手権・九州地区大会
8月 5日(日)	全日本ネイリスト選手権・関東地区大会 A
8月 6日(月)～9日(木)	認定講師勉強会(全国7会場)
8月19日(日)	全日本ネイリスト選手権・関東地区大会 B
8月22日(水)	常任委員会委員長会議(D12会議)
9月 1日(土)	会報誌「Natiful Vol.97」発行
9月 2日(日)	全日本ネイリスト選手権・中部地区大会
9月 5日(水)	ネイルカンファレンス in 名古屋
9月 7日(金)	第4期 本部認定講師昇格試験
9月12日(水)	定例理事会
9月18日(火)	第28期 認定講師資格試験
9月23日(日)	全日本ネイリスト選手権・北海道地区大会
9月上旬～9月下旬	検定対策セミナー
10月上旬～	ピンクリボン・ネイルアートコレクション
10月13日(土)～14日(日)	2012年秋期 ネイリスト技能検定試験 1級・2級(JNEC*主催)
10月20日(土)～21日(日)	2012年秋期 ネイリスト技能検定試験 3級(JNEC*主催)
10月17日(水)	常任委員会委員長会議(D12会議)
11月 1日(木)～30日(金)	ネイル月間
11月 1日(木)	会報誌「Natiful Vol.98」発行
11月 7日(水)	定例理事会／第2回 評議員会
11月11日(日)	「ネイルの日」
11月18日(日)～19日(月)	Tokyo Nail Expo 2012
12月 1日(土)～2日(日)	第7回ジェルネイル技能検定試験 初級・上級
12月 5日(水)	常任委員会委員長会議(D12会議)

平成 25 年

1月 1日(火)	会報誌「Natiful Vol.99」発行
1月 9日(水)	定例理事会／平成25年 新年会
1月20日(日)	2013年冬期 ネイリスト技能検定試験 3級(JNEC*主催)
2月上旬	認定講師勉強会(全国会場)
2月20日(水)	常任委員会委員長会議(D12会議)
3月 1日(金)	会報誌「Natiful Vol.100」発行
3月13日(水)	定例理事会
3月中旬	第29期 認定講師資格試験

※ P11 参照

第4号議案

平成24年度 収支予算案承認の件

■平成24年度 収支予算案 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

特定非営利活動法人 日本ネイリスト協会
(単位：円)

支 出 の 部		収 入 の 部	
項 目	金 額	項 目	金 額
[事業費]	880,050,000	[入会金収入]	19,000,000
会報編集費	30,000,000	法人会員	2,000,000
開催費	29,840,000	個人会員	5,000,000
講師料(日当)	47,840,000	認定講師特別入会金	6,000,000
会場費	101,900,000	認定校特別入会金	6,000,000
印刷製本費	104,300,000		
保険料	400,000		
負担金支出	2,000,000	[会費収入]	134,000,000
助成金支出	2,650,000	法人会員	54,000,000
検定運営費	31,300,000	個人会員	80,000,000
検定運営費(認定校)	25,750,000		
イベント運営費	157,160,000		
制作委託費	26,120,000	[事業収入]	804,450,000
システム委託費	67,750,000	教材販売収入	145,000,000
その他委託費	6,200,000	検定料収入	244,300,000
ホームページ委託費	43,350,000	検定運営料収入	40,000,000
運営委託費(認定校)	35,000,000	講習会収入	99,500,000
広報委託費	18,200,000	広告掲載料収入	28,000,000
広告宣伝費	27,000,000	コンテスト収入	37,000,000
接待交際費	7,100,000	入場料収入	5,100,000
旅費交通費	51,540,000	出展料収入	181,000,000
通信費	22,740,000	参加料	6,750,000
備品消耗品費	8,240,000	ホームページ広告料	6,000,000
支払手数料	420,000	登録料(講師)	1,800,000
調査費	10,000,000	登録料(サロン)	10,000,000
顧問料	500,000		
会議費	5,050,000		
予備費	6,000,000		
雑費	11,700,000		
[管理費]	133,400,000	[雑収入]	61,000,000
人件費	69,500,000	受取利息	200,000
接待交際費	500,000	その他	800,000
旅費交通費	200,000	情報管理強化引当金戻入	20,000,000
通信費	7,500,000	広報活動強化引当金戻入	10,000,000
備品消耗品費	6,000,000	WEBサイト拡充引当金戻入	30,000,000
修繕費	200,000		
顧問料	8,000,000		
支払手数料	1,500,000		
水道光熱費	600,000		
地代家賃	22,500,000		
保険料	1,000,000		
会議費	1,000,000		
租税公課	8,000,000		
リース料	1,000,000		
減価償却費	4,500,000		
雑費	1,200,000		
法人税、住民税及び事業税	200,000		
当期支出合計	1,013,450,000	当期収入合計	1,018,450,000
[本年度剰余金]	356,208,339	[前期繰越剰余金]	
前期繰越正味財産額	351,208,339	前期繰越正味財産額	351,208,339
本年度正味財産増加額	5,000,000		
支出の部 合計	1,369,658,339	収入の部 合計	1,369,658,339

定款変更の件

正会員以外の有識者に理事を委嘱することが出来る様にすることを想定し、現状の理事定数の上限 20 人に対して 2 人増やし 22 人以内 と変更する。また、理事定数の下限（5 人）は、協会の正常な運営にとって少なすぎるとされるため 10 人以上 と変更する。

■ 特定非営利活動法人日本ネイリスト協会 定款変更 新旧対照表

条文	(旧)	(新)
第 13 条	<p>(種別及び定数)</p> <p>第 13 条 この法人に次の役員を置く。</p> <p>(1) 理事 5 人以上 20 人以内</p> <p>(2) 監事 1 人以上 3 人以内</p> <p>2 理事のうち、1 人を理事長とし、副理事長及び専務理事を若干名置くことができる。</p>	<p>(種別及び定数)</p> <p>第 13 条 この法人に次の役員を置く。</p> <p>(1) 理事 <u>10 人以上 22 人以内</u></p> <p>(2) 監事 1 人以上 3 人以内</p> <p>2 理事のうち、1 人を理事長とし、副理事長及び専務理事を若干名置くことができる。</p>
附則		<p><u>この変更された定款は、平成 24 年 6 月 27 日より施行する。</u></p>

JNA STANDARD

日本ネイリスト協会は、以下の 使命・理念・心得・活動 を日々の活動指針とする



Mission 使命

ネイルを日々の身だしなみとして、世界一指先の美しい国へ。

Philosophy 理念

特定非営利活動法人 日本ネイリスト協会は、ネイルに関する技能講習や資格認定等を通じて広くネイル文化とネイリストの技能向上を図り、社会性、公益性、消費者保護の観点から、適切な情報提供とコンプライアンス（法令遵守）に努め、健全なネイルビジネスの発展に寄与することを基本理念とする。

Policy 心得

ネイルは、夢と感動を与える
ネイルは、健康と美しさを創る
ネイルは、芸術であり感性である
ネイルは、生活に豊かさをもたらす
そして、「ネイルケア」が基本である。

Activities 活動

- 1 技能セミナーの開催等によるネイルに関する人材の育成
- 2 ネイリストの技術基準の策定、公表および資格認定制度
- 3 会報・メディアなどを通じネイル関連の最新情報の提供
- 4 ネイルに関する理論および技術体系に関する研究・開発
- 5 関連行政・団体等との連携および海外ネットによる交流
- 6 ネイルの魅力を社会にアピールし、その認知度を高める
- 7 その他、この法人の目的を達成するために必要な活動

